

令和5年度下半期水道事業 業務状況説明書

1 事業の概況

安全・安心な給水を継続するため、昨年度に引き続き、管網未整備路線や区画整理地区における配水管の布設、老朽化した配水管や浄配水場施設の更新を実施しました。

拡張事業では、890,814,261円を投じ、管網未整備路線の出水不良の改善と、区画整理地区における配水管布設工事を行い、口径75～800mmの配水管を4,423m布設しました。

改良事業では、3,627,910,248円を投じ、老朽铸铁管等の更新工事として、口径75～800mmの配水管等を14,258m布設しました。

また、令和4年度から令和5年度の2ヵ年継続事業である神根浄水場第2配水池耐震補強工事、横曽根浄水場変圧基盤等更新工事、令和5年度から令和6年度の2ヵ年継続事業である横曽根浄水場配水ポンプ盤等更新工事、令和4年度から令和6年度の3ヵ年継続事業である神根浄水場受変電設備等更新工事のほか、石神配水場県水残塩計ほか更新工事、石神配水場県水受水流量計（新三郷系）更新工事等を実施しました。

2 経理の状況（消費税及び地方消費税込み）

（1）収益的収支の状況

収益的収入における給水収益の決算額は12,874,505,909円で、予算現額13,201,625,000円に対し執行率97.5%、受託工事収益は78,355,000円で、予算現額74,475,000円に対し執行率105.2%、水道利用加入金は688,468,000円で、予算現額567,644,000円に対し執行率121.3%となりました。

これらに、その他営業収益、長期前受金戻入等を加えた収入総額は14,411,707,877円で、予算現額14,649,305,000円に対し98.4%の執行率となりました。

一方、収益的支出の決算額は11,917,887,959円で、予算現額12,836,147,000円に対し92.8%の執行率となりました。主な内訳は、営業費用11,431,270,546円、企業債の支払利息319,037,512円、特別損失9,342,957円となっています。

以上の収支により、本年度の消費税及び地方消費税込みの利益は2,493,819,918円となりました。

（2）資本的収支の状況

資本的収入の主なものは企業債1,730,000,000円で、このほか、受託工事収入、一般会計負担金、補助金を加えた決算額は1,912,359,595円となり、予算現額1,903,771,000円に対し100.5%の執行率となりました。

一方、資本的支出の決算額は6,265,013,418円で、予算現額8,366,758,000円に対し74.9%の執行率となりました。内訳は、建設改良費4,529,629,549円、企業債償還金1,735,383,869円となっています。

3 給水状況

本年度末日の給水人口は607,276人で、前年度に比べ2,385人（0.4%）増、給水世帯数は304,392世帯で、前年度に比べ4,813世帯（1.6%）増となっています。

年間総配水量は62,402,892 m³で、前年度に比べ467,305 m³（0.7%）の減となり、有収水量は56,484,884 m³、有収率は90.52%となっています。

収益的収入及び支出

1 収入

科目	A 予算現額 (円)	B 決算額 (円)	差引額 (円) B - A	執行率 B/A (%)
給水収益	13,201,625,000	12,874,505,909	△ 327,119,091	97.5
受託工事収益	74,475,000	78,355,000	3,880,000	105.2
水道利用加入金	567,644,000	688,468,000	120,824,000	121.3
その他営業収益	533,105,000	450,172,134	△ 82,932,866	84.4
受取利息	335,000	1,672,664	1,337,664	499.3
長期前受金戻入	239,308,000	246,196,279	6,888,279	102.9
雑収益	32,812,000	69,359,119	36,547,119	211.4
過年度損益修正益	1,000	1,282,062	1,281,062	128206.2
その他特別利益	0	1,696,710	1,696,710	-
計	14,649,305,000	14,411,707,877	△ 237,597,123	98.4

(消費税及び地方消費税込みで表示)

2 支出

科目	A 予算現額 (円)	B 決算額 (円)	差引額 (円) A - B	執行率 B/A (%)
原水及び浄水費	4,920,538,000	4,552,788,931	367,749,069	92.5
配水及び給水費	2,662,693,000	2,369,895,863	292,797,137	89.0
受託工事費	140,080,000	121,219,277	18,860,723	86.5
業務費	1,103,236,000	1,075,332,257	27,903,743	97.5
総係費	452,940,000	353,756,630	99,183,370	78.1
減価償却費	2,964,908,000	2,917,588,883	47,319,117	98.4
資産減耗費	36,622,000	40,688,705	△ 4,066,705	111.1
支払利息	320,049,000	319,037,512	1,011,488	99.7
消費税及び地方消費税	191,991,000	155,434,500	36,556,500	81.0
雑支出	3,049,000	2,802,444	246,556	91.9
過年度損益修正損	7,484,709	6,786,666	698,043	90.7
その他特別損失	2,556,291	2,556,291	0	100.0
予備費	30,000,000	0	30,000,000	0.0
計	12,836,147,000	11,917,887,959	918,259,041	92.8

(消費税及び地方消費税込みで表示)

資本的収入及び支出一覧

1 収入

科 目	A 予算現額 (円)	B 決算額 (円)	差引額 (円) B - A	執行率 B/A (%)
企業債	1,730,000,000	1,730,000,000	0	100.0
受託工事収入	72,539,000	64,844,000	△ 7,695,000	89.4
負担金	92,518,000	84,270,595	△ 8,247,405	91.1
補助金	8,714,000	33,245,000	24,531,000	381.5
計	1,903,771,000	1,912,359,595	8,588,595	100.5

(消費税及び地方消費税込みで表示)

2 支出

科 目	A 予算現額 (円)	B 決算額 (円)	差引額 (円) A - B	執行率 B/A (%)
建設改良費	6,631,374,000	4,529,629,549	2,101,744,451	68.3
企業債償還金	1,735,384,000	1,735,383,869	131	100.0
計	8,366,758,000	6,265,013,418	2,101,744,582	74.9

(消費税及び地方消費税込みで表示)

給水の状況

区 分	A 令和5年度	B 令和4年度	C 差 引 (A - B)	増減率 C/B (%)
給水人口 (人)	607,276	604,891	2,385	0.4
給水世帯数 (世帯)	304,392	299,579	4,813	1.6
総配水量 (m ³)	62,402,892	62,870,197	△ 467,305	△ 0.7
1日平均配水量 (m ³)	170,500	172,247	△ 1,747	△ 1.0

地方債現在高

令和6年3月31日現在

1 地方債

借入先	水道会計
財政融資資金	千円 25,470,478
地方公共団体金融機構	3,521,261
合計	28,991,739

令和6年度水道事業 予算概要

1 事業の概況

本市水道事業は、中長期経営計画である「アクアプラン川口21～第3次川口市水道ビジョン～」において、「安全・安心と真心を いつでもお客様のもとへ」を事業運営の基本理念として掲げています。

この基本理念を実現するため、平常時だけでなく、災害時にあっても安全・安心な水道水を安定してお届けできるように、各事業を推進していきます。

令和6年度当初予算においては、引き続き、区画整理地区等への配水管の布設や老朽化した配水管の布設替えにより管路の耐震化を図る経費、浄配水場施設の整備に係る経費等を計上しています。

2 経理の状況（消費税及び地方消費税込み）

（1）収益的収支の状況

収益的収入の合計額は14,488,173千円で、前年度に比べ161,132千円（1.1%）の減を見込んでいます。減額の主な理由は、給水収益、下水道事業会計負担金、一般会計負担金の減によるものです。

収益的支出の合計額は12,728,447千円で、前年度に比べ17,536千円（0.1%）の減となっています。減額の主な理由は、受水費、退職給付費、動力費の減などによるものです。

（2）資本的収支の状況

資本的収入の合計額は1,729,433千円で、内訳は、企業債1,580,000千円、固定資産売却代金22千円、受託工事収入55,487千円、一般会計負担金93,924千円となっています。

資本的支出の合計額は7,228,553千円で、内訳は、建設改良費5,639,083千円、企業債償還金1,589,470千円となっています。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額5,499,120千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額477,227千円、減債積立金1,440,000千円、過年度分損益勘定留保資金1,709,362千円、当年度分損益勘定留保資金1,872,531千円で補てんします。

3 給水状況

令和6年度の総配水量は63,593,000 m³で、このうち、県営水道からの受水量は55,928,000 m³、深井戸からの取水量は7,665,000 m³を見込んでいます。

有収水量は53,963,000 m³、予定有収率は84.86%を見込んでいます。